

復興研究会報告

NO.10(平成28年度 第3号)

発行
岩手県立大槌高等学校
復興研究会・OA部
発行日
平成28年8月25日

源水自治会防災訓練

8月25日(日)に源水自治会防災訓練が行われました。この活動は、源水自治会主催で、家族、友人、お隣、自分の命を守る活動です。今回はその参加者の感想を一部紹介します。

私が住んでいる地域では、まだ地域ぐるみでの避難訓練などが行われていないのでこのような活動に参加できてよかったと思った。

1年男子

小学生や中学生など若い人たちの参加率の低さが問題だと感じました。若い人たちが参加しないと、5年前の経験が風化していく可能性があるので、そこを改善できるような案を自分なりに考えていきたいです。

2年女子

避難訓練の振り返りをした際に源水地区の方々の意見をたくさん聞くことができ、共感できる部分や知らなかった部分また、これから気をつけなければならない所などたくさん学ぶことが出来ました。

2年女子



避難訓練の振り返りでは避難訓練に参加しなかったために、町民の意見を聞いていました。今度防災班で防災マップを作るのでそのときに役立ててほしいです。

2年女子

消火器の使い方は学校の避難訓練で学ぶことができたが実際には触れたことがなかったのでいい体験になったと思う。今回の防災訓練に参加していない人にも発信するべきだと思うし、一度だけでなく何度も定期的に行い身につけるべきだと思う。

3年女子



今回参加してみて地域の方々の防災に対しての意識が高く、高校生である私たちも、もっとしっかりと防災について考え直すことが大切だと思いました。

3年女子

ほかの方の持ち物をみてみると、それぞれ持ってきているものなどにも違いがあり、非常時に必要なものを再確認できた。

2年男子

危機管理課の方からは避難する際に必要な物を考えて持ち運ぶことを学びました。今回の防災訓練で反省する点がたくさんありました。大槌超消防署の方々からは消火器の使い方を学びました。反省を生かしてこれからの活動に参加していきたいと思います。

2年男子

